



横浜市立南瀬谷中学校だより



あたたかな南の風

令和8年度 第1号

令和8年 4月24日発行

住所：横浜市瀬谷区南台2-2-8 ☎ 301-5131 FAX 301-5125



《 南瀬谷中学校 学校教育目標 》

南瀬谷中学校では、家庭や地域と共に

- 社会の一員として礼儀を重んじ、物事の善悪を判断できる力
- 人の話を素直に聞き、積極的に学び視野を広げることができる力
- 自分や人の生命を大切にし、規律正しい生活を守ることができる力が身に付くことを目指します。

南瀬谷小中学校ブロック

9年間で「目指す子ども像」

- 自他の良さがわかり、ともに学び合う子ども
- 主体的に物事に取り組める子ども

創立60周年のスタート

校長 三船 訓照

本校2年目を迎えました、校長の三船訓照と申します。昨年度末に土屋成夫副校長をはじめ9名の教職員の皆様が本校を去られました。これまで南瀬谷中学校の教育活動を支えてくださったことに、心より感謝申し上げます。今年度は7名の教職員が着任いたしました。これまで築かれてきた、南瀬谷中学校のよさを引き継ぎながら、さらなる発展を目指して教育活動を推進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度は、新入生113名を迎え、全校生徒363名での出発となりました。新年度のスタートにあたり、生徒には始業式や入学式では、生徒に対して、

- ・「すべての出会いを大切にしてほしいこと」
- ・「夢や希望を大切にし、自分の得意なことや好きなことにチャレンジしてほしいこと」
- ・「周囲の目が気になるときこそ、『自分らしさ』を大切にしてほしいこと」

を伝えました。

また、「今年度は創立60周年を迎える記念すべき1年です。南瀬谷中学校をこれから先より良く進化させていくのは生徒の皆さん一人ひとりです。皆さんの日々の授業への向き合い方、仲間への接し方、行事や活動への取り組み方が60年目の南瀬谷中学校を作り、61年目、62年目へとつながっていきます。」という話もしました。

本校の「学校教育目標」は、

南瀬谷中学校では、家庭や地域と共に

- 社会の一員として礼儀を重んじ、物事の善悪を判断できる力 <徳> <公>
- 人の話を素直に聞き、積極的に学びを広げることができる力 <知> <開>
- 自分や人の生命を大切にし、規律正しい生活を守ることができる力 <体>

が身に付くことを目指します。

となっています。

この目標は、私たち教職員が目指す目標ですが、生徒にとっても日頃からの学校生活で、意識して、主体的に身に付けてほしい力でもあります。中学校生活では、本当に様々なことがあり、時には悩んだり、喜んだり、怒ったりすることもあるでしょう。しかし、子どもたちの周りには友達や保護者、地域の皆さま、先生方が見守っているの、安心して自分らしくチャレンジをしてほしいと思います。また、この街で生まれ育っていく子どもたちが、街の人たちとのふれあいを通して、生き方を学び、将来地域の一人として活躍してくれることを願っています。入学式や始業式で生徒に伝えた言葉は、私自身へのメッセージでもあります。この一年間、校長として常に学校教育目標の実現を意識し、教職員と力を合わせながら、南瀬谷中学校のさらなる発展に努めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様のご助言・ご協力を、なにとぞよろしくお願いいたします。

4/7(火) 令和8年度 入学式



新入生代表のことは

桜が満開に咲き誇る今日、私たちは新しい学年に上がり中学校生活をスタートします。本日はこのような入学式を開いていただきありがとうございます。小学校の6年間、家族や先生方に支えていただきながら過ごした日々は本当に嬉しいこと、楽しいことだらけでした。これまでに教えていただいたことを大切にしながら、中学校ではさらに新しいことを学ぶので、自分の力で考えながら解決する力をつけたいと考えています。

私は中学校生活を楽しみにしていることがあります。それは、多くの人と友達になることです。私は瀬谷さくら小学校出身で南瀬谷中学校に知り合いは多くありません。ですが、それは友達を多く作れるチャンスなので今からワクワクしています。もちろん不安なこともあります。それは勉強です。中学生になると学ぶ内容が深く、広くなると伺っています。特に私は算数が小学生の時は得意ではなかったので、数学と名前が変わり、内容が難しくなることに不安を感じています。しかしそれこそ中学生として自立して自分で課題を解決する力に結びつくと考えます。また2月の部活体験の時先輩方に優しく手を伸ばしてもらいました。中学校にこんなにも優しく味方になってくれる人がいることに安心したことを覚えています。他にも様々な困難もあると思います。ですが、その時は先生や家族、何より友達と協力しながら乗り越えていくことを誓います。最後になりますが、先輩方間違ってしまうことがあったら、厳しく叱ったりときには優しくご指導して下さいますようお願い申し上げます。

始業式・入学式準備生徒の様子



対面式

今日は、私たち新入生のために、このような温かな会を開いていただき、ありがとうございます。私たちはこの春小学校を卒業し、新たな一步をふみ出しました。

私はこれまでの小学校生活で、勉強や行事を通して努力することの大切さや、仲間と協力することの大切さを学びました。中学校では、その経験を活かしながらさらに成長していきたいと思います。

特にがんばりたいことは、勉強と部活の両立です。中学校では勉強の内容が難しくなると聞いているので、毎日の授業を大切にし、自分から進んで学ぶ姿勢を身につけていきたいです。私は理科に苦手意識があります。実験をすることには楽しさを感じていますが、その後の考察を考え出すことはあまり得意ではないと感じています。一方で、算数には前向きに取り組んできました。計算問題はくり返し取り組むことで早く解けるようになりました。以前は小さなミスが多かった文章問題も、問題をじっくり読むことで正確に解くことができるようになってきました。算数で学んだ一つの問題に丁寧に取り組むということは、理科にもつながっていくと思うので理科の学習のときにも意識していきたいです。

部活動に関しては、部活動体験のときに中学校では毎日のように活動することを聞き、技術面で上達していくことを楽しみにしています。分からないこともたくさんあると思うので先輩方に教えていただけたらうれしいです。また、部活で出会う仲間と励まし合いながら、一つの目標に向かって努力していきたいです。

そして、何よりも楽しみにしてきたのが新しい仲間との出会いです。お互いを思いやり、安心して過ごせる関係を築いていきたいです。中学校生活には不安もありますが、新しいことに挑戦できることを期待しています。一つ一つの経験を大切にしながら、前向きに取り組んでいきます。



中学校給食スタート！

横浜市内の中学校では、学校給食が始まってから2週間ほどが経ちました。新しい生活リズムの中で、生徒たちも少しずつ給食に慣れてきている様子が見えられます。アレルギー等への配慮が必要な生徒については、該当する日のみお弁当を持参するなど、一人一人の状況に応じた対応を行っています。学校では、給食とお弁当を取り違えることのないよう、職員が複数で声を掛け合いながら丁寧に確認をしています。より安全に給食を進めていくため、保護者の皆さまにも、当日、持参する物についてお子さまと一緒に確認いただけましたら幸いです。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。



校内点検の実施について

横浜市教育委員会では、犯罪の防止や、子どもたち・保護者の皆さまに安心していただける環境づくり、教職員の意識の向上を目的として、隠しカメラの探査機器を順次学校に貸し出しています。学校では毎月及び不定期に目視で点検していますが、年に1回程度この機器を活用してより精度を上げた点検に取り組んでいます。

本校で点検の結果、校内に不審物は発見されませんでした。今後も、子どもたちが安全・安心に過ごせる学校づくりに努めてまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

特別支援教室の運用を始めます

本年度より本格的に特別支援教室の運用を始めます。これまで校内ハートフル教室（本校ではプログレッシブルーム）を中心に、生徒が自分の所属する教室以外の場所で学習等を行うことができました。今年度から学習の支援を目的に、学習支援教室（仮称）での支援をより進めていきます。質問等がございましたら、特別支援コーディネーターの菊地、岩崎、松村、林まで、または学級担任へご連絡ください。

令和8年度 職員紹介

校長 三船 訓照

副校長 大内 雅代

	氏名	教科	担当部活
1 年 学 年 主 任	鶏内 慎子	英語科	剣道部
1 組 担 任	大内 善也	社会科	陸上競技部
2 組 担 任	馬場 飛魁	数学科	バドミントン部
3 組 担 任	松本 樹	理科	ソフトテニス部
6 組 担 任	三上 優香	個別支援	陸上競技部
6 組 担 任	宮村 わかな	個別支援	アート部
6 組 担 任	村田 聡	個別支援	陸上競技部
副担任・教務主任	平本 崇晃	国語科	バスケットボール部
2 年 学 年 主 任	林 明果	数学科	バレーボール部
1 組 担 任	小林 雄太	保健体育科	サッカー部
2 組 担 任	松崎 もも	家庭科	和太鼓部
3 組 担 任	三条 響	美術科	アート部
6 組 担 任	高野 拓海	個別支援	サッカー部
6 組 担 任	松村 由美	個別支援	吹奏楽部
副 担 任	佐藤 純子	理科	パソコン部
副 担 任	角田 雄一	技術科	吹奏楽部
3 年 学 年 主 任	佐藤 翔太	国語科	和太鼓部
1 組 担 任	岩崎 涼	英語科	バドミントン部
2 組 担 任	石澤 武蔵	社会科	バレーボール部
3 組 担 任	志水 大貴	保健体育科	サッカー部
6 組 担 任	山野 滉太	個別支援	剣道部
6 組 担 任	高木 悠子	個別支援	アート部
進 路 主 任	吉田 至徳	音楽科	吹奏楽部
副 担 任	島村 亜莉紗	理科	ソフトテニス部
講 師	榎本 俊雄	国語科	
生 徒 指 導 専 任	菊地 卓弥	英語科	バスケットボール部
養 護 教 諭	田辺 知美		パソコン部
プログレールーム支援員	富満 美里		
事 務 職 員	澤田 佳那子		
技 術 員	池上 直美 石井 亨一		
学 校 司 書	古谷 禎子		
Assistant English Teacher	Clovia Stewart		
サ ポ ー ト 非 常 勤	正力 摩耶子		
ス ク ー ル カ ウ ン セ ラ ー	増田 史織 山本 淳子		
職 員 室 業 務 ア シ ス タ ン ト	毛利 朝子		



【学校におけるセクシュアル・ハラスメント相談窓口】

校内担当者 [生徒指導専任教諭] 菊地 卓弥 [養護教諭] 田辺 知美

※教育総合センターの一般教育相談も、セクシュアル・ハラスメント相談窓口として利用できます。

教育総合センター相談窓口 電話番号:045-624-9414 月～金 9:00～17:00(祝日・振替休日を除く)